

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日 令和8年3月6日				
放課後デイサービスガリレオふくおか						
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	0	療育室・学習スペースなど特性や活動に合わせて提供しています	引き続き、活動内容に応じ、安全に配慮しながら十分にスペースを確保していきます
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	0	指定基準を満たしています	引き続き、適切な人員配置を維持します
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	0	情報量が多くなりすぎないよう必要な掲示物のみの療育室、危険個所には怪我防止のためのカバー等の対策を行うとともに対応可能な限りのバリアフリーを行っています	危険を見逃さないよう、日々の整備や安全確認を怠らないようにしていきます
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	0	職員が掃除や消毒を毎日行っています 活動に応じて、配置変更をするなどの工夫を行っています	引き続き、清潔で快適な環境整備を行っています
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	0	必要に応じて個室を使用できるようにしています	引き続き、継続していきます
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5	0	全職員でPDCAサイクルに取り組み、療育内容の改善に当たっています	引き続き、より良い療育提供に向けてPDCAサイクルに努めていきます
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	保護者様に改善や支援内容、運営等のアンケートも定期的に実施し、ご意見やご要望などの把握に努めています	引き続き、業務改善に努めていきます
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	職員の意見を取り入れ、職員全員でより良い職場環境づくりを行っています	引き続き、職員の意見等を把握する機会を設け、業務改善につなげていきます
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	0	外部評価での結果を児童の療育や業務改善に役立てています	引き続き、業務改善に努めていきます
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0	毎週、社内全体で研修を行ったり、事業所内で外部研修を受講したりして、全職員の資質向上に努めています	引き続き、職員の資質向上を目指し、研修機会を確保し、実践活用していきます。
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	0	利用者の実態・特性に応じたプログラムを作成している	計画書に沿って、より良い支援プログラムを作成していけるよう各職員の資質向上を目指していきます。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5	0	個々のニーズに沿って、目標に向かって適切で無理のない計画書を作成しています	今後は関係機関とより密な連携が必要ではと考えています
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0	職員間で共通理解を深め、子どもの些細な様子も見逃さないように努めています	引き続き、全職員が共通の理解の下で計画を作成していきます
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0	全職員で計画を共有し、支援の振り返りを行っています	引き続き、計画に沿った支援を継続して行っていきます
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	0	フォーマル・インフォーマル、それぞれのアセスメントを使用し、子どもの状況を把握できるようにしています	引き続き、継続していきます
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0	必要な項目を適切にかつ具体的に内容を記載しています	都度見直しを行いながら、より適切な内容の設定を行っています
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0	利用者様の実態や特性を踏まえ、活動内容を精査し、チームで立案しています	引き続き、チームでプログラム内容の立案を行っていきます
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0	総合型で、幅広く様々な取り組みを行い、子どもたちの可能性を引き出していくことを意識して、プログラムを構成しています	引き続き、個のニーズと照らし合わせ、活動プログラムの内容について問題はないか、個別の支援の行い方について精査し、固定化しないようにしていきます
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5	0	基本的に集団活動が主であるが、必要に応じて個別活動を組み合わせています	引き続き、必要に応じて、個別活動と集団活動を組み合わせ支援を行っていきます
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	0	職員間での引継ぎや打ち合わせ、役割分担を行い、充実した療育を提供するよう務めています	引き続き、支援前の打ち合わせを行い、チームで連携しながら、より良い療育を提供できるよう努めます
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか。	5	0	振り返り、気づきについて、共有しています	引き続き、支援後の振り返りを行い、より良い療育を提供できるよう努めます
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	0	支援内容の検証・改善について職員間で共有し、記録を残しています	引き続き、日々の全体記録、個別記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげていきます

	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0	3ヶ月ごと、または6ヶ月ごとにモニタリングを行っています	引き続き、同内容の取り組みを継続していきます
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	5	0	自立活動と日常生活の充実のための活動を主としたそれぞれの基本活動を組み合わせた支援プログラムを提供しています	引き続き、個々のニーズに沿った支援を行っています
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5	0	特性や実態に応じて、意思表示や自己決定が自らできるよう支援の工夫を行っています	引き続き、自己決定する力を育むための支援を継続していきます
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのごどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0	管理者・児童発達支援管理責任者及び指導員が出席しています	引き続き、同内容の取り組みを継続していきます。また、全職員での共通理解を図っていくよう努めます
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	0	関係機関との連携、連絡を取り合うなどして、情報共有しています	引き続き、同内容の取り組みを継続し、関係機関で連携して支援を行う体制を整えていきます。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、ごどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5	0	日頃から、学校との情報共有や連絡調整を行っています	今後も継続して行い、学校と連携して利用者様へのより良い支援を行っています
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	0	相談員さんを通して情報を頂いています	引き続き、関係機関との連携に努めます
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	0	5	現時点では、対象児童はいません	今後、必要に応じて速やかに連携を図れるよう整備していきます
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5	0	基幹と連携を図り、情報共有したり、助言を頂いています	引き続き、関係機関との連携を図っていきます
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のごどもと活動する機会があるか。	5	0	昨年は、福岡市内のカリレオ3事業所共同で運動会を行いました。今後も、児童クラブや地域の他の子どもたちとの交流を図る機会を設けていきたいと考えています	今後は、計画的に交流する機会を設けていきます
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	0	5	現時点では、参加できておりません	今後、参加出来るよう調整していきます
	34	日頃からごどもの状況を保護者と伝え合い、ごどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0	些細な事でも、日常的にお子様の様子を伝え、保護者様と情報共有している	引き続き、保護者様との情報共有を行い、信頼関係の構築に努めます
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	0	現時点では行っていませんが、時期を見て行う予定です	今後、保護者参加の研修会を検討しています
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0	入所時に説明を行っているが、問い合わせがあった際には、都度お答えし、不明点がないようにしています	引き続き、継続していきます
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、ごどもや保護者の意思の尊重、ごどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、ごどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0	常日頃から、ご利用者様の意向を確認できる体制を構築しています	引き続き、継続していきます
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5	0	支援内容の説明を行い、同意を得た上で支援を行っている	引き続き、継続していきます
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	0	必要に応じて面談を行い、相談内容に合わせて助言と支援を行っている	引き続き、継続していきます
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	5	0	定期的に保護者様同士で交流する機会を設けており、情報交換を行っている	引き続き、保護者様同士で交流する機会を設けるとともに兄弟同士の交流する機会も検討していきます
	41	ごどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、ごどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0	苦情に対する相談窓口、苦情解決責任者・担当者を配置するとともに苦情解決マニュアルを作成しており、迅速に対応する体制を整備しています	引き続き、同内容の取り組みを継続していきます
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をごどもや保護者に対して発信しているか。	5	0	HP・通信・ブログ等を活用し、行事予定や活動内容について発信するとともに、家庭内で振り返ることができるよう、活動後の情報を保護者様向けに画像と共に発信しています	引き続き、同内容の取り組みを継続していきます
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0	個人情報の持出しに関しては一切行わないよう徹底しており、個人情報は鍵付き書庫に保管しています	引き続き、同内容の取り組みを継続していきます
	44	障害のあるごどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0	意思の疎通が上手くいかず、情報伝達が上手くいかないケースを避ける為、視覚情報や選択肢を与えるなどの配慮を行っています	引き続き、同内容の取り組みを継続していきます
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	5	0	行事、祭りなどに参加しています	引き続き、同内容の取り組みを継続していきます
46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	0	各種マニュアルを整備しており、発生を想定した訓練を実施しています	引き続き、同内容の取り組みを継続していきます	

非常時等の対応	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	0	年に2回、避難訓練・防災訓練を実施しています	引き続き、同内容の取り組みを継続していきます
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5	0	全職員で利用者様の状況を確認している	引き続き、同内容の取り組みを継続していきます
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	0	食物アレルギーについて、全職員で把握し、医師の指示に基づく対応を行っています	引き続き、同内容の取り組みを継続していきます
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	0	安全計画を作成し、必要な研修や訓練を行った上で支援を行っています	引き続き、同内容の取り組みを継続していきます
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	0	安全確保に関して、不安がなきよう、取り組み内容について家族等へ周知を行っています	引き続き、同内容の取り組みを継続していきます
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0	ヒヤリハットの記録を残し、事業所内での共有と再発防止に向けた方策について検討会を行っています	引き続き、未然防止、再発防止に尽力していきます
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0	社内で定期的に虐待防止のための研修を行っています	引き続き、事業所内で研修後の振り返りを継続していきます
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	0	身体拘束研修を行い、やむを得ない場合について、利用者十分に説明を行い、了承を得ています	利用者の最大の利益のために、やむを得ず身体拘束を行うことがあることを、しっかりと分かりやすくご説明していきます